

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】

『深く考え、ていねいに伝え合う子どもの育成』

〔笑顔!〕〔学び合い!〕〔習慣!〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

『習慣にかかる期間』

校長 木村 英明

連日、雪かきに追われる日が続いており、例年より早く江差の町も根雪になったかに思います。さて、今年はカボチャの価格も結構高いという話も聞きましたが、本日22日は冬至です。そして、明日からは25日間の冬季休業に入ります。2017年も子どもたちに大きな事故もなく終えることができそうです。これもひとえに保護者や地域の皆様の協力のお陰と感謝しております。ありがとうございました。

ところで、私事で恐縮ですが、私自身が骨盤のゆがみを指摘されていることもあって、最近では整骨院の看板に躍る「骨盤矯正」という文字が気になります。どうしてかくなる事態になったかという、大学時代にサッカーの試合で膝の半月板を損傷した怪我と過去に勤務した学校で何時間も姿勢のよくない状態で事務作業を積み重ねたことが原因だと推測しています。



やはり、積み重ねという事実は良いことでも悪いことでも確実に結果に反映されてくるということかと思えます。

前回のこの欄で「整理整頓」のことを書かせていただきましたが、ある記事に整理整頓が習慣になるのは1か月続ければいいと書いていました。他にも「読書」「勉強」「家計簿」などの行動習慣は1か月を要するそうです。次に「早起き」「運動」「ダイエット」などの身体習慣は3か月を要する。さらに「論理的思考」「プラス思考」などの思考習慣は6か月を要すると書いていました。(あくまでインターネットの記事からの資料です)

明日からの25日間という期間は、1か月を要する「行動習慣」の定着にチャレンジするにはちょうどいい期間であるとも言えます。元旦の新年の抱負に先だって一か月後のゴールを目指す「行動習慣の目標」を各ご家庭で考えて、希望を実現する力を培っては如何でしょうか。

最後になりましたが、年末年始の諸々の行事も子どもたちにはできるだけ経験して欲しいと思うのと来る2018年が皆様にとってよい年となりますことを祈念申し上げます。

南小フェスティバルが行われました！！

12月1日(金)、『夢の時間』～思い出に残る南フェス』をスローガンに南小フェスティバルが開催されました。この南小フェスティバルは、子どもたちが自分たちで考え、作り上げる活動です。南が丘小学校では、この活動を行うにあたり、次の2つの目標を掲げました。

- ①他者意識や思いやりをもったコーナー作りや運営を通し、丁寧に伝え合う力を育てる。
- ②各教科での学びや経験を活用した主体的なコーナー作りを行うことで、それらの学びに対する理解や活用力を育む態度を育てる。

子どもたちは、この活動を成功させるために、放課後を利用しての実行委員会を複数回行い、当日を迎えました。

2年生以上が自分たちで考えたお店を出店しました。

当日は、照井町長も参加してくれました。



2年生は、「ガッ2ランド」を出店しました。生活科で作った風船ロケットを使い、的当てや飛ばした距離を測る体験をしました。

3年生は「キッキングスナイパー」というボールを蹴るお店を出店しました。「店員役」「お客さん役」にわかれ練習を積み重ね、当日を迎えました。



4年生は「ミッション・答えを当てよう!」です。見学活動で学んだことを問題にし、空気鉄砲で解答させる等、日頃の学習から学んだことをお店で活かしました。



5年生は「鯨踊り・沖揚音頭体験」です。総合的な学習の時間で学んだことをお客さんに伝えました。またそれぞれの「踊り方」も一緒に体験できる工夫などもしました。

1年生は、お店は出せませんでしたが、ホールの飾り付けに一生懸命に取り組んでいました。

6年生は、「スライム作り」「漢字クイズ&算数パズル」を行いました。「スライム作り」は、とても人気があり、たくさんのお客さんが来ていました。また「漢字クイズ&算数パズル」も6年生らしい丁寧な説明で来たお客さんを楽しませていました。



南小フェスティバルを終えて、6年生学級通信「色とりどり」に、次のような担任の思いが綴られておりました。

おもてなし心

(前略)

子どもたちからは「お客さんが笑顔で、コーナーをととても楽しんでくれた」「何回も来てくれた人がいて嬉しかった」「準備は大変だったけど、自分たちも楽しめた」「後片付けも全員で協力してできた」という声があがりました。

この行事では、自分たちで企画運営する力だけではなく、お客さんや同じくコーナーを運営している他学年のことを考えて言葉をかけたり、よさを感じたりすることも大切にしています。振り返りの中では、お互いのがんばりを称えあう言葉や、他学年のコーナーのよさに気づく言葉がたくさん出てきて、17名のあたたかさを改めて感じる時間となりました。



明日から25日間の冬休みです！

いよいよ明日12月23日（土）から1月16日（火）まで25日間の冬休みとなります。この冬休みの期間は、子どもたちが楽しみにしているお正月もあります。ご家庭で休み中の約束をしっかりと立てて、有意義で楽しい冬休みを送れるよう、以下の点について子どもたちへのご指導をお願いいたします。

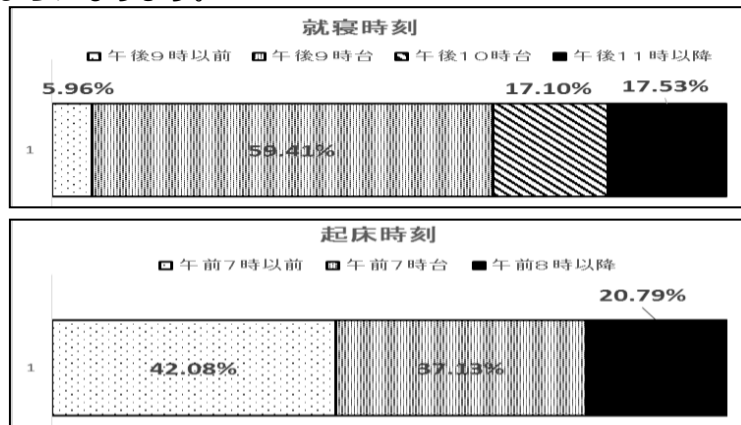
- 自主的、規律ある生活を送ることができるように計画をしっかりと立てさせてください。
- 子どもたちの遊びについては、事故防止のため十分に各家庭で注意を呼びかけてください。（危険な場所での遊びや帰宅時間等の確認）
- 年末年始で多くの人と接することが多くなるため、礼儀作法や生活マナー、お金の大切にするなどの習慣を是非身に付けさせてください。
- 知らない人の車に乗ったり、ついて行ったりすることがないように注意をしてください。



特に冬の事故については注意が必要です。悪天候で視界が悪いこともあります。

- 道路での遊びは絶対にしない。
- 雪道の歩行は十分に気をつける。
- 道路を横断する時は、しっかりと左右確認をするなど、細心の注意を払う。
- 雪道での自転車遊びは、絶対にしない。
- 落雪など、家の軒下では遊ばない。

また、先日実施した「生活リズムチェックシート」から「休日前の就寝時刻」と「休日の起床時刻」を見てみると下のグラフのようになります。



就寝時刻を見ると、休日前の就寝時刻が午後11時以降となる子どもたちは、17.53%、およそ15名います。これは、高学年だけの問題ではありません。また、休日の午前8時以降の起床は、20.79%、およそ17名です。

冬休みは、生活が不規則になりがちです。また、ゲームの時間等についても十分注意し、規則正しい生活に心がけてほしいと考えております。

トライアングルサポート6年生中学校体験学習

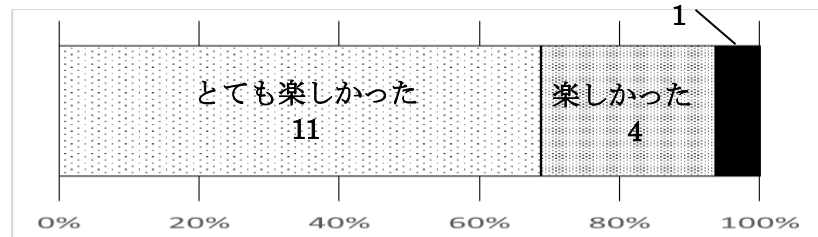
12月5日（火）に、トライアングルサポート（江差小学校、南が丘小学校、江差中学校）6年生中学校体験学習が行われました。この中学校体験学習は、今年で2年目となります。江小、南小の6年生の良好な人間関係を築き上げるとともに、中学校進学への様々な不安を解消することを目的としております。

今年度は、2時間目から給食をはさみ、午後2時過ぎまで、中学校で過ごしました。

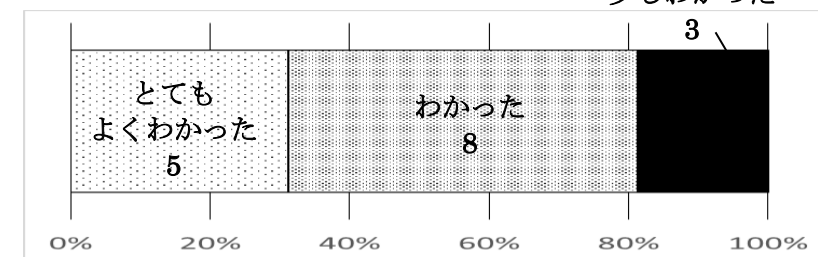
- ・ 8:50 江中到着
- ・ 9:00～ 9:25 アイスブレイク&オリエンテーション
- ・ 9:30～10:20 2時間目（体育）
- ・ 10:30～11:20 3時間目（外国語）
- ・ 11:30～12:20 4時間目（音楽）
- ・ 12:20～13:05 給食
- ・ 13:15～14:05 小小連携交流会（感想・不安・期待）
- ・ 14:05 中学校長あいさつ



学校にもどってから、活動の振り返りを行いました。「今日の活動は楽しかったですか？」



「中学校の様子はよくわかりましたか？」



参加した南小児童の感想

- ・ 江小の人たちと活動したり、一緒に給食を食べたりして楽しかったです。
- ・ 江小の人とけっこう話せた。中学校は不安があったけど、とても楽しそうでした。今から家庭学習を増やしたり、準備した方がいいことがわかった。
- ・ 全部の活動が楽しいし、勉強にもなったので、中学校に行くのがとても楽しみになりました。それに新しい友達がつくれたので良かったです。

一月の行事予定

- 1日（月）元旦
- 9日（火）町スキー教室（12日まで）
- 16日（火）冬季休業最終日、子ども朝活
- 17日（水）全校集会、午前授業、給食なし
- 18日（木）学力検査（国語）
- 19日（金）学力検査（算数）スキー学習5年チャレンジタイム
- 22日（月）委員会、二計測（低）
- 23日（火）移動図書返却区切、二計測（中）

- 24日（水）チャレンジタイム、二計測（高）
- 25日（木）スキー学習5年
- 26日（金）ALT来校、チャレンジタイム
- 27日（土）イングリッシュ・ミーティング
- 29日（月）委員会、納入日
- 30日（火）スキー学習4年
- 31日（水）児童会レク、チャレンジタイムスキー学習6年



12月授業参観終わりました～たくさんのご参観ありがとうございました～

12月14日（木）、15日（金）、低学年、高学年参観日が行われました。たくさんのご参観ありがとうございました。今年度も残り約3ヶ月。4月から子どもたちの成長もご覧いただけたと思います。

また、授業参観後の学級懇談会への参加も誠にありがとうございました。



北海道教育委員会より、家庭教育に関する悩み相談窓口のお知らせが届いております。

子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56（無料、毎日24時間対応）

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）

子ども相談支援センター 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

12月25日（月）、26日（火）、1月16日（火）には、5,6年生を対象とした「子ども朝活」が行われます。また、冬休み中は、各学年の学習会も予定されています。詳しくは、（各学級通信で）